

名誉市民 渡邊 武氏 逝去



▶愛媛県議会議長を務められていた頃の故渡邊武氏



故 渡邊 武氏 のご経歴

- 昭和34年1月～昭和38年1月 壬生川町議会議員
- 昭和42年4月～平成3年4月 愛媛県議会議員
- 昭和55年3月～昭和56年3月 愛媛県議会副議長
- 昭和63年3月～平成元年3月 愛媛県議会議員
- 昭和57年5月～平成3年5月 周桑農業共済組合組合長
- 昭和59年1月～平成3年3月 東予市農業委員会会長
- 昭和55年5月～平成12年5月 周桑交通安全協会会長
- 昭和53年4月～昭和59年5月 東予市剣道連盟会長
- 平成14年6月27日 東予市名誉市民
- 平成16年11月1日 合併により西条市名誉市民
- 昭和60年4月29日 藍綬褒章 受章
- 平成6年4月29日 勲四等旭日小綬章 受章

西条市名誉市民、渡邊武氏が平成20年11月5日午前5時40分、永眠されました。享年84歳でした。

氏は、大正13年周桑郡吉井村に生まれ、公立中城青年学校本科を卒業されました。

氏は、地域住民から推されて昭和34年壬生川町議会議員に当選し、昭和38年まで務められ、その後、昭和42年から平成3年まで6期24年の長きにわたり愛媛県議会議員を務められるなど、地方自治の伸

展に多大なる貢献をされました。

この間、県民の命と暮らしを守ることを政治課題とし、社会基盤の整備のほか、国際競争に負けない農家の育成のため、農業基盤の整備等を積極的に推進されました。

特に昭和63年には、愛媛県議会議長を務められるなど、県政の発展に寄与した功績は多大なものがあります。

このほか、昭和57年に周桑農業共済組合組合長、昭和59年に東予市農業委員会会長を務められるなど、当地域の農業振興に尽力され、また、周桑交通安全協会会長、東予市剣道連盟会長を務められるなど、交通安全教育の推進による安全で快適な環境づくりや、青少年の健全育成に力を注がれました。

氏は、その半生を社会公共のために捧げられ、地方自治の伸展と地域の発展に大きな足跡を残されました。

ここに市民の皆さんとともにご功績をおたたえし、謹んでご冥福をお祈りいたします。